

# 令和2年5月定例教育委員会議事録

(白石町教育委員会会議規則第16条及び第17条の規定により作成)

- 1 日 時 令和2年5月19日(火) 9時00分  
役場3階 大会議室
- 2 出席委員 北村教育長 稲佐委員 下田委員 松尾委員 堤委員
- 3 事務局職員 吉岡学校教育課長 中村生涯学習課長 宮崎主任指導主事  
渡部生涯学習課長補佐 土井生涯学習課長補佐  
梅木指導主事 川畑庶務係長 平田学校教育係長  
原学校統合再編係長 永尾学校給食係長 前田主査
- 4 教育長の報告 別紙資料のとおり
- 5 会議に付した議案  
付議第21号 準要保護の認定について  
付議第22号 6月補正予算について
- 6 動議の提出者 なし
- 7 議事の概要 別紙資料のとおり
- 8 議決事項 付議第21号から付議第22号すべて議決
- 9 その他
  - ・事務局からの報告
  - ・傍聴者 無し

1 開 会 8:56

吉岡課長

2 前回議事録の承認 8:56

4月定例教育委員会の会議録を資料により説明

**委員全員承認**

5月臨時教育委員会（5月6日）の会議録を資料により説明

**委員全員承認**

3 教育長の報告 8:57

4月21日から休校となり、5月14日から23日ぶりに再開となったが、今のところ順調に推移している。それぞれの学校で3密の回避等工夫をいただいている。

（前回以降の主な動向）

資料より数点を内容紹介。

5/1 町議会臨時会

中心は新型コロナウイルス感染症対策に係る国の緊急経済対策への呼応（3つの柱）。そのうちの1つが学校の給食費無償化。

白石町育英学生候補者選考委員会（希望者15名）

5/14 第1回教科用図書共同採択地区協議会 延期

（杵西・藤津地域教育長会 4/14 より）

資料により概要の報告。

- ・令和2年度「Q-U」アンケート結果の分析に係る学校支援についての実施要項  
町内11小中学校は全て採用して扱っている。2つの心理テスト、学校満足度尺度と学校生活意欲度尺度。
- ・令和2年度特別支援教育の推進に係る学校支援についての実施要項  
今年度の特別支援学級、小中併せて133名で昨年度より22名増。
- ・児童生徒の心身の状況の把握と心のケア等について（通知）  
今回の新型コロナウイルス感染症も含めてだが、子どもたちの心のケアで「心の相談窓口」等の内容となっている。
- ・教育支援センター「しいの木」機能強化事業  
今年度県の新しい施策で不登校児童生徒対応の支援センターの機能強化として、福祉の専門家であるコーディネーター1人を配置。この方を活用し、本町のコンフォートスペース「あい」の支援もより専門的に関わっていただきたいと強く願っている。
- ・交通事故発生（加害等）状況調べ

小6件、中1件の計7件、昨年度は15件。

・令和2年度学校訪問計画（案）

教職員課の学校訪問で8月18日に六角小学校と北明小学校となっている。教育委員会の学校訪問については、本年度は中止とお知らせしているが、教育事務所の学校訪問も今の日程を1年そのままずらすという方向で動いているため本年度は無い。

（その他）

・令和3年度佐賀県公立学校教員採用選考試験の実施要項等の配布について  
実施日7月12日。主な変更点は、受験年齢制限が撤廃、専修免許状所有者の第一次試験の免除、保体を目指す人の「持久走」を除き「ハードル走」となった。

・新聞記事より

公立学校教職員363人採用予定。

伊万里市の教頭先生の不祥事。

・その他

教職員や子どもたちにコロナが発生した場合のマニュアル等作成のため、5月25日に教育委員会と杵藤保健福祉事務所との情報交換会を予定。

6月12日から6月の議会定例会が予定されている。

4 付議事項の協議 9:10～

**付議第21号**

**準要保護の認定について**

北村教育長：白石町教育委員会会議規則第15条による秘密会議宣言。

前田主査：資料に沿って詳細説明。（1件）

厳正なる審査の結果、不認定：1件。

**委員全員承認（付議第21号）**

**付議第22号**

**6月補正予算について**

6月定例町議会に提案する補正予算の説明

川畑係長：補正予算内容を資料により詳細説明

原 係長：補正予算内容を資料により詳細説明

永尾係長：補正予算内容を資料により詳細説明

**委員全員承認（付議第22号）**

5 その他 9:23～

(1) 令和3年度県立高等学校入学者選抜について

梅木指導主事：資料により説明

選抜実施日程のお知らせで、内容の詳細は9月公表予定。

募集定員については、7月の県の定例教育委員会で決定し公表される。

(全委員承諾)

(2) 夏季休業・冬季休業期間中の「学校完全休業日」設定のお知らせについて

宮崎主任指導主事：資料により説明

県が夏季休暇を4日から5日と変更があり、それに合わせて取っているわけではないが、休暇取得促進のため夏季休業期間中8月11日から14日及び17日の5日間。

冬季休業期間中は12月28日の1日。

松尾委員：昨年度も設定されたが、実際に出勤された先生はいらっしゃったか。

宮崎主任指導主事：おられると思います。必ずここで取らないということではなく、取りやすい環境を整えるということです。ただ、ほとんどの方は休みを取られている。

(全委員承諾)

(3) 夏季休業の短縮について

宮崎主任指導主事：資料により説明

保護者への通知で、一学期の延長として、終業式を7月29日とし、夏休みの短縮として、8月24日を二学期の始業式とする。そのため、夏季休業の期間は、7月30日から8月23日までとする。冬季休業についても期間の変更があり得る。

北村教育長：補足です。この件についてはどの教育委員会も現在検討中である。武雄市、嬉野市は2学期制ですので対応が変わってくるが、一応8月24日スタートというのがほとんどのようです。ただ、7月を末日まで、8月の前半までというところもあります。校長会で2度ほど検討をし、単純な穴埋めにならないようにということ。また、7月末から8月の暑さは尋常でなく、エアコンは設置しているが必ず換気が必要になるため、かえって熱中症の心配もあるため今回の件で検討した。足りない場合は冬休みも話をしている。

堤委員：この通知は、今月中には保護者宛てに出される予定か。

宮崎主任指導主事：5月末日付けで出すようにしている。

堤 委員：7月の夏休み入ってすぐの前半部分とか、8月の最後の週あたりは結構地域の自治公民館の子ども向けの行事だとか、お寺とかで寺子屋的なイベントをされたりと行事が詰まっている時期である。今年は、3密を避けて夏休みと関係なくされたいと思うが、保護者以外のところにも少しアナウンスをしておかないと色々と混乱が生じると思うので、できるだけ早めに通知していただいた方がよい。

北村教育長：少なくとも2か月前ということで5月末には通知しなければならないと思っている。

吉岡課長：5月26日が校長会のためそれ以降になるかと思う。

稲佐委員：給食を提供されるということだが、猛暑の中のため衛生管理等々十分注意をしてもらわないといけないという感じがする。弁当持参であれば自己責任でしょうが。その辺りの配慮をお願いしたい。

永尾係長：給食については、調理自体配送ギリギリまでかかって作っているため、弁当を朝から作る時間等考えれば腐る時間は大丈夫かと思う。和え物等は保冷剤を入れて提供している。6月以降は保冷剤を入れて提供しているためそこは大丈夫かと、弁当を持参するより安心かと思う。

堤 委員：新型コロナの件でこれから数年間は、休校にするというような事態が起こることは十分あり得るので、オンラインでというのが今話題になって国も補正予算をつけたりとあっていると思うが、いつも問題になるのは、各家庭にWEBの環境があるかないかということだが、実態把握として調査はされていないのか。

宮崎主任指導主事：今のところWi-Fi等の調査行っていない。

堤 委員：感覚的にはほとんど入っていると思う。入っていないところもあるとは思いますが、実際は97%とかそのくらいの家庭が入っているのではないかと思う。県とかでそういう実態把握の話は出てないか。

宮崎主任指導主事：今のところ実態調査等はない。

堤 委員：その辺りもそろそろ準備としてはしておかないといけないかと思う。  
(全委員承諾)

#### (4) 令和2年度教育要覧「白石町の教育8」の発行について

宮崎主任指導主事：今年度も作成予定であり、完成後教育委員にも配布する。  
(全委員承諾)

#### (5) 6月行事予定表

川畑係長：資料により行事内容説明。

軒並み中止延期となっている。

(全委員承諾)

(6) その他

稲佐委員：先日の新聞等でも高校総体が中止となった。中体連も中止の方向かと話は聞いていたが、秋季大会として秋くらいに開催されるかもわからないという話があり、各学校の体育大会も秋くらいにという話を聞いた。そのほか町民体育大会とか流動的だと思うが、はっきり中止とまでは言えないと思うがどうか。

松尾委員：回覧で見ていたら、福富小学校が10月28日に運動会を開催するということが掲載されていた。

北村教育長：体育大会、運動会について中止はしない。本町は春に開催していたので秋に移動している。当初、小中同じ日を目指してということで調整していたが、なかなか行事等の合間を縫ってということで、それぞれ工夫していただき、例えば小学校は感謝祭と抱き合わせてやろうかという工夫していただいている。そのため結構ばらばらに実施されると思われる。中体連については、県の中体連がまだ出てないが非常に厳しいという状況である。ただ有明中学校の校長辺りは、子どもたちの達成感ということで何らかの地区での行事を立ち上げようと考えているようだ。現在の予定では7月の4、5日で計画され、中止されるというところまではいってないと思われる。

宮崎主任指導主事：県の中体連の会議が、21日にあるとのことである。そこで、県としてどうなのかというのは決められてるそうだが、地区としてできないか検討されているという情報はあるが詳しくはわからない。

松尾委員：そうすると、小学校はバラバラで開催するというので、その場合の出席も担当割をされるのか。

川畑係長：日程が決まり次第担当割はお配りしたいと思う。ただ、日程が流動的でもあるため担当割は次回にでもお出しできると思う。

北村教育長：本年度は、学校訪問も中止したため、教育委員にはできるだけ学校現場の細やかな様子も観察していただきたいと思う。ただ、授業参観などなかなか事前につかめていないため期間のないままにお願いすることが発生すると思うがよろしくお願したい。

下田委員：昨日、町でお願いしているソーシャルワーカーが施設の訪問してくれた。情報交換をしたいということだったが、すごく熱心にしていただき感心した。以前も来ていただいていたが、初めて自分が対

面していい先生であった。

稲佐委員：要望であるが、先般ケーブルテレビで町長はじめ、新型コロナウイルス関連で差別、偏見等持たないようにということでくれぐれもお願いしたいと思った。確かに私たちも解りはするが、かかった本人の認識力など、そういったこともある程度啓発していかないとわさが先走ってしまうので、その辺りをキチッとしないといわゆる「デマ」とそういう形になってしまうといけないので、その辺りは行政でリーダーシップをとってもらって、情報の正常化というかそういうデマが立たないような工夫をしていただければと思った。

吉岡課長：「デマ」の件については、非常に神経を使っているところである。もう一つは、町村、白石町にだが情報が降りてこない状態である。私たちの方にもそういう情報が入ってくるが、職員自体がそれにかかわらないようには十分注意している。

松尾委員：投石があったという県からの情報であるが、町内ではないのか。

吉岡課長：白石町ではない。

堤 委員：本年度PTAの会計を保護者へという形で進めていただいているか。

宮崎主任指導主事：その辺の情報は入っていない。

北村教育長：郡のPTAに昨年度出向いて、働き方改革と併せて機械的に役員が交代されているため、なかなかPTA行事そのものの見直しができない現実があると思う。今の現状を分析されて、本当に必要なかということをお願いをしている。全部が移管になっているかどうかかわからないが、できるところからしてくださいという形でお願いはしている。

堤 委員：須古小学校の方は、保護者の担当の役員を決めて進められているようである。うまくいけば、教頭先生なり教務主任の先生の負担がだいぶ減るとは思っている。あとPTA関連もそうであるが、学校の配布物等は全部紙で最長子家庭に配布されているという作業もあり、大半はプライバシーの問題があるという通知はほとんどないため、自分も社会体育などの配布物もPDFでSNSを利用して行っているが、そういう形にしてしまえば、現在町でもラインアカウントがありますし、おそらく直ぐに保護者の方は馴染むのではと思う。そうすれば、PTAの配布物にしても学校の行事の連絡事項にしても、今誰が触ったかわからない紙をまた触るというのもできるだけ減らそうという流れにもなってきているので、思い切って少しずつどこからか移行を考えてもいい時期に来ているのではと思っているところである。

北村教育長：教頭先生の負担が非常に厳しいもので、PTA用務もいくらかなりとも思っている。幸い郡PTAの事務局も有明中学校に移ったようですので、会長さんと十分その辺りも相談してより進むようにかかわっていきたいと思う。

吉岡課長：最後にご紹介です。寄附金があり本人さんは名前の公表はしないで欲しいということです。各小学校に50万円ずつ8小学校に合計400万円で、5月27日に町長に持参をされるということです。

6 閉 会 9:51

吉岡課長